	科	目	名		学年
	5M				
教 員					
単位	授業時	間 科	目区分	授業形態	学修単位
1	100分×1	5回	選択	講義∙後期	0

授 業 科学・技術における基本的な英語表現力と機械工学分野に必要な専 概 門英語に関する文章の読解力を養う。 要

評価方法

到 達 目 標

に関 でき (2)	(1) 科学・技術・工学、特に、機械工学分野に関する基本的な英語の文章を読むことができる。 (2) 機械工学分野に関する簡単な文章を 英語で書くことができる。									
	習∙教育			)(2)	JABI	L EE基準1(1	)	(f)		
	回	項	目			内	容			
	第1	基礎数	学	三角関数について						
	第2	基礎数	学	近似計算について						
	第3	基礎数	学	ベクトルとスカラについて						
	第4	基礎物	理	速さと速度について						
授	第5	基礎物	理	運動の法則(慣性、作用反作用)について						
	第6	基礎物	理	運動の法則(運動方程式)について						
業	第7	演習		これまで	での授業	内容を考慮	した	演習を行う。		
	第8	中間ま	とめ	これまで	でのまと	めを行う。				
計	第9	工学基礎		有効数字について						
	第10	工学基礎		マイクロメータについて						
画	第11	科学基礎		インターネットについて						
	第12	工学応用		CADICついて						
	第13	科学応用		CG(コンピュータグラフィックス)について						
	第14	演習		これまでの授業内容を考慮した演習を行う。						
	第15	まとめ		授業内容全体のまとめと授業評価アンケートを行う。						
自	学自習の	の内容	課題と	て演習	問題を	<u></u>				
	関連科目									
	教 科 書 プリント			教材を月	別いた授	業を行う。				
120 -	参考		是级厄	一位来言	亚価 マン・	ケートを行う				
	授業評価·理解度 最終回 副担当教員			に攻未記	TЩァフ	/ 一rを17:	<i>)</i> 。			
		<del></del> 考								